

品川支部

令和八年9月1日発行
〒141-0022
品川区東五反田1-8-5
Tel 3442-7075

9月

天理教品川支部（豊英分教会内） 発行責任者 栗原薫 編集 支部編集部

百四十年祭の年 布教推進月間で仕上げ

三年千日から数えて四年間、布教推進月間で仕上げです
二十八日から三日間は全教一斉にをいがけデーとなり
全国四十七教区五百六十支部で一斉に駅前等で路傍講演が行われる全教をあげてのイベントです

まだ、年祭のご用が足りていないなと感じている方も 歴史ある品川で是非ご一緒いたしましょう 講演はしなくても、仲間でその場にいてくれるだけでみんなの励みにもなります

品川支部は、五反田・大井町・西大井の三カ所の会場(四ページ参照)で十時から行いますので都合の良い会場でお待ちしています



祖霊殿

九月は霊祭月で二十七日は本部
祖霊殿で秋期霊祭が執り行われ
ます

☆支部行事のお知らせ

- ・支部幹事会
九月九日（水）午後六時～
場所 都南分教会
- ・支部例会
九月三十日本大崎分教会会場
詳細は二頁にて紹介
- ・教区ひのきしん
今月五日・十七日は都南組が当番に
当たっています宜しくお願い致します
- ・神名流し
九月一日大井町駅前
終了後清掃ひのきしん
- ・在宅介護センターひのきしん
九月二十九日大井在宅介護センター
九時半開始 終了後お茶タイム
- 東京教区から
・東京教区・神奈川教区
青年会女子青年合同行事
九月二十日（日）十時から
- *百四十年祭の年 青年会・女子青年会は
神奈川教区との合同行事として執り行われます
普段会えない神奈川教区の方達との交流で
賑やかに勤めましょう

☆全教一斉にをいがけデー

二十八日から三十日のにわがけ
デー内容確認
実施要領

二十八日（月）午前十時
（参加教会別集合）

五反田駅東口、駅前交番前
日本橋大、日徳實、本大崎、
本品川、櫻京、三ツ木、本早川
（線路沿い、イトーヨーカドー側）
都南、南泰、神品川、豊英

東急大井町駅前、改札を出た歩道
JR西大井駅前
本荏大、水豊田、鶴平、佐東、
本品、大平町、呉武、錦平

集合後、よろづよ八首奉唱
その後は、各自、戸別訪問、リーフ
レット配り、ポスティングしながら帰宅

二十九日（火）
所属教会、またはお近くの教会にて
にわがけ活動願います

三十日（水）午前十一時支部例会
本大崎分教会
例会終了後（十二時半頃）、各自、戸別
訪問、リーフレット配り、ポスティング

拠点教会	2日号	9日号	16日号	23日号	時報手配り九月予定 *三十日版は休刊
日本橋	直送	手配り	手配り	手配り	
水豊田	手配り	手配り	手配り	手配り	
三ツ木	直送	手配り	直送	手配り	
南泰	直送	手配り	手配り	手配り	
本荏	手配り	直送	直送	直送	

品川支部例会

令和八年9月30日 (水)
11時開始

場所 本大崎分教会

(品川区大崎三丁目17-3)

内容 おつとめ よろづよ八首 九下り 目
東京教区、支部連絡事項
当該教会長三輪先生 挨拶
昼食の用意頂いてます

* 参列はどなたでも (白足袋ハッピー着用)



私の信仰



少し前の話になりますが、「陽気」七月号の特集は「信仰と商い」というテーマでした。巻頭言で本部員永尾教昭先生は教祖逸話編にある話を引用し、例えば花の種を売って歩いていた種市さんに教祖は「あちこち歩いて、天理王の話をして廻るのやで」「同意一三」などと仕事を続けながら信仰し同時に布教することの重要性を説いておられると指摘し、「神一条」はあっても布教専従という意味での「道一条」という熟語は原典には存在しないことを鑑みても、道専務とは、そもそもそれ自体が目的ではなく、教会活動に没頭するための言わば手段である。

この教えを生かして仕事に専心する人も紛れもなく「神一条」の姿だろう。と結論づけています。そうか「道一条」は後から使うようになった言葉なのだ。「世情働き」はしない！と誓って布教活動をするのは、なかなか出来ない、相当な覚悟が要る事だし立派な事だと思ってしまう。で、仕事をもち経済的に自立した上で「にをいがけ」や「おたすけ」を職場でも外でもし、教務を全うするのも立派な信仰で「神一条」の姿であると説いて下さったと、思わせて頂きます。十九歳のときに「おさづけ」を頂戴し、おかきさげを初めて詠ませて頂いた時「家業これが第一」と書かれていたのを見て、不思議な気持ちに包まれた事を思い出した。

頭が廻らないために随分遠回りをしてしまった。今は「陽気暮らしの天理教」です。このスローガンは昔からあったのかも知れないが、私の周りではそんな事を言う人は居なかった。「因縁納消の道」とか、「お前の様な徳の無い者が」とか、人の気持ちを暗くし萎えさせる、そんな言葉が溢れていた。しかしこれも時代と共に変わって来て、今時こんな事を言う人はいない。

二十八日の神名流し・教会長路傍講演・リーフレットの手渡しなどには是非とも大勢様にご参加頂き親神様教祖に勇んだ姿をご覧頂いて、ご安心頂きましょう。もう一つ九月は秋の御霊祭りが執り行われます。それぞれの教会が御本部に届け出てお許しいただいた日に執行しますので、開扉献饌をして勤めさせて頂く事になります。

本大崎分教会会長
三輪 元治

九月は「にをいがけ強調の月」と御本部よりお打ち出しを頂いております。特に月末の三日間は「全教一斉にをいがけデー」と銘打ちまして「にをいがけ」実働の仕上げるの三日間となっております。

その内容は八月の支部報に布教部の山中先生より詳しく案内頂いておりますが、